

高大接続・大学入試の在り方に関する視察について

高大接続・大学入試の在り方に関する議論を深めるため、以下のとおり大学等の視察及び関係者との意見交換を行う。

○ 慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス

日時：7月11日（木）10時～12時頃

内容：我が国でいち早くA0入試を導入し（平成2年度入学者向け入試より）、春学期・秋学期入学に柔軟に対応しながら、学生の多様性を重視した選考を試みている。A0入試では、受験生の関心領域や活動履歴などを、書類および面接等で審査し、きめ細かく受験生と大学のマッチングを図っている。

○ 横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校

日時：7月11日（木）14時～16時頃

内容：慶應義塾大学、横浜国立大学、横浜市立大学との教育連携に関する協定に基づき、高校から大学につながる教育内容・方法の研究や高校への授業支援など、大学と高校との連携を推進。

○ 大学入試センター

日時：7月25日（木）10時～12時頃

内容：大学入学志願者の高校段階の基礎的な学習達成度を判定することを主たる目的として大学が共同して実施する試験（大学入試センター試験）に関する問題作成や採点等の業務を実施。

○ 国際教養大学

日時：7月31日（水）午後

内容：高等学校在学時の留学経験、国際バカロレア、英語小論文等を評価するA0・高校留学生入試、入学前のボランティア活動などを評価するギャップイヤー入試などを実施しており、一般入試も含め、その多くでTOEFL、英検、IELTS等のスコア・等級を活用。

○ 東北大学

日時：8月1日（木）午後

内容：国立大学として初めてA0入試を実施した3大学のうちのひとつ（平成12年度入学者向け入試～）。全学を挙げてのオープンキャンパスや出前授業など、高校教育をサポートし、受験生の学習意欲を喚起する高大連携活動を展開。その延長線上に独自の「学力重視のA0入試」を実施。入試広報からA0入試・一般入試を通じて「教育の一環としての入試」の構築を目指す。